

# 福島第1原発

政府・東京電力は先月、福島第1原発事故で発生した汚染水（アルプス処理水）の海洋放出を断念し、1年間として1

## Q&A

日産7千トン程度を放出し、日本共産党は海洋放出の中止を強く求めています。問題点をAでみました。

福島第1原発の汚染水は、2011年3月11日の地震発生後、福島県大熊町に設置されたタンクに貯蔵されてきました。タンクは老朽化が進み、2023年までに全タンクが老朽化し、廃止される見込みです。そのため、汚染水を海洋放出する必要があると判断されています。

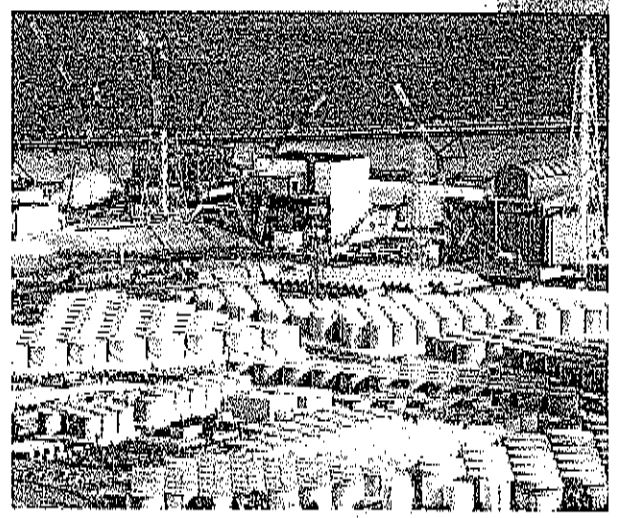
## ① 海洋放出なぜ反対

Q 日本共産党はなぜ反対なのか。一義の問題は何かあるのか。

A 東電の汚染水処理が不十分で、海洋放出のリスクが大きい。また、海洋生物への影響が不明である。政府は科学的根拠を提示していない。

汚染水は、タンクに貯蔵されているが、タンクは老朽化が進み、2023年までに全タンクが老朽化し、廃止される見込みです。そのため、汚染水を海洋放出する必要があると判断されています。また、海洋生物への影響が不明である。政府は科学的根拠を提示していない。

# 汚染水(処理水) 問題どこに



## ② 水は増え続けるが

Q 水は増え続けており、タンクを埋め尽くす危険があります。どう対応しますか。

A 技術者も参加する国際シンポジウムから、海洋放出が最も現実的な解決策であると指摘されています。また、タンクを増設する計画も進められています。

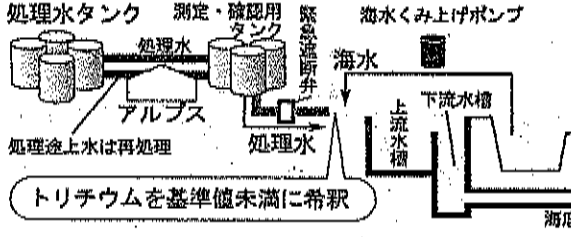
汚染水を貯蔵するタンクは、容量が限られています。そのため、タンクを増設する必要があります。また、海洋放出は、タンクを増設するよりも早く問題を解決できる可能性があります。しかし、海洋生物への影響が不明であるため、慎重な対応が必要です。

## ③ 呼び方の根拠は何

Q 汚染水、アルプス処理水と何が違うのか。

A 福島第1原発の原子炉建屋から発生した汚染水を指します。アルプス処理水は、この汚染水を高度処理したものです。

また、アルプス処理水は、トリチウム以外の放射性物質が除去されています。しかし、トリチウムは依然として存在し、これが海洋放出の最大の懸念点です。



## ④ 「お墨付き」言いが

Q 政府は、IAEAの検査報告書が海洋放出について「国際的な安全基準に適合している」と認めている。これは本当か。

A IAEAは政府が海洋放出方針を決定した後に政府の依頼で検査したものです。検査の結果は、IAEAの検査範囲内では安全基準に適合しているという結論に至りましたが、IAEAの検査範囲は海洋放出以外の放射性物質の検査に限定されています。

また、IAEAは政府が海洋放出方針を決定した後に政府の依頼で検査したものです。検査の結果は、IAEAの検査範囲内では安全基準に適合しているという結論に至りましたが、IAEAの検査範囲は海洋放出以外の放射性物質の検査に限定されています。そのため、IAEAの検査結果は、海洋放出の安全性を完全に保証するものではありません。

タンクが林立する福島第1原発。昨年10月、IAEAの検査結果が発表された。

昨年10月、IAEAの検査結果が発表された。